

報道関係者 各位

令和8年8月27日

【照会先】

青森労働局職業安定部訓練課

課長 吉田 明彦
課長 補佐 榎 公彦

電話 017 (721) 2000

ハロートレーニング(公的職業訓練)の実績を公表します！

～ 50歳以上でも約7割が就職 ～



ハローワークにおける新規求職者について、年々50歳以上の占める割合が高くなっており、直近では新規求職者の半数以上が50歳以上となっています。(図表1)

人生100年時代と言われる中で、リ・スキリングを通じて、スキルアップはもちろん、これまでとは違う職業に挑戦したいというニーズもあり、このためにはハロートレーニング(公的職業訓練)の受講が効果的です。(別添1)

青森労働局では、このたび令和7年にハロートレーニングを受講した方のうち50歳以上の方の就職等の状況を取りまとめましたので、公表します。(結果のポイントは以下参照。詳細は別添2に記載。)

<結果のポイント>

- 全受講者のうち50歳以上の受講者は全体の32.4%
- 50歳以上の受講者の就職率(訓練修了後3か月以内)は67.7%
※50歳以上の求職者全体の就職率(31.6%)を36.1ポイント上回っている。

ハローワークでは引き続き、個々人のニーズを踏まえたハロートレーニングの受講あっせんや訓練期間中・修了後におけるきめ細かな就職支援に取り組んでいきます。(別添3)

【添付資料】

図表1 ハローワークにおける新規求職者割合の推移(青森県)

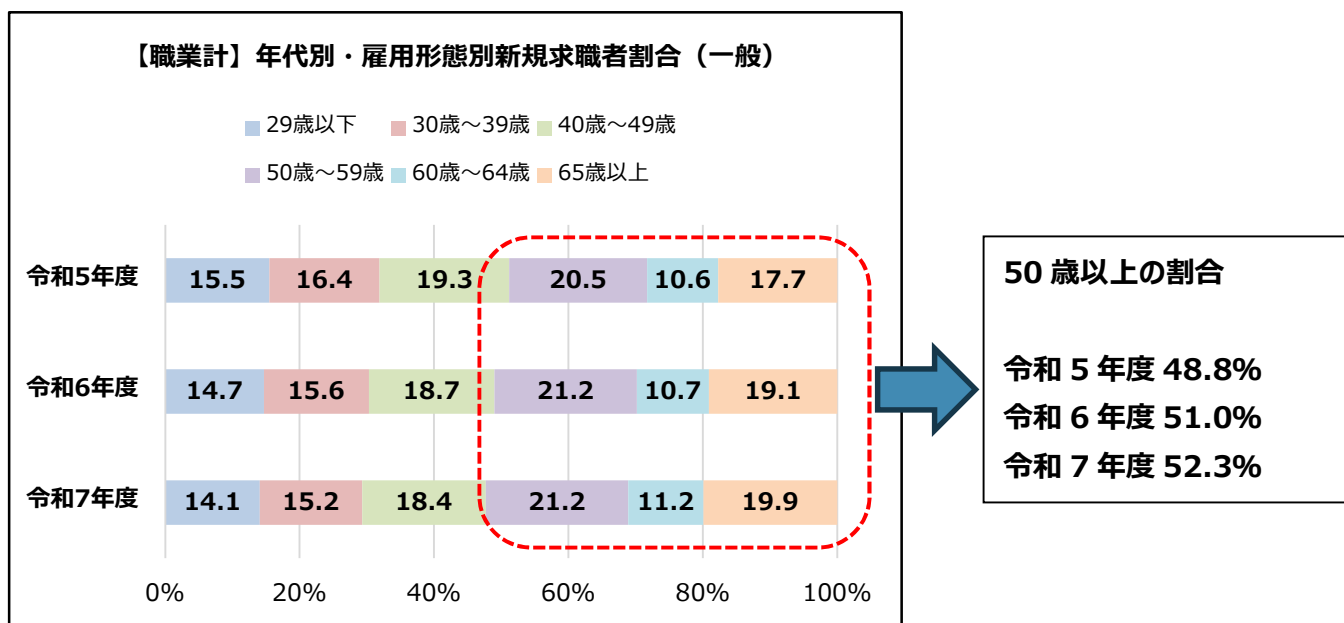
図表2 50歳以上の訓練受講者と50歳以上の求職者全体の就職率の比較(青森県)

別添1 ハロートレーニングの全体像

別添2 公的職業訓練のうち50歳以上の者の就職状況

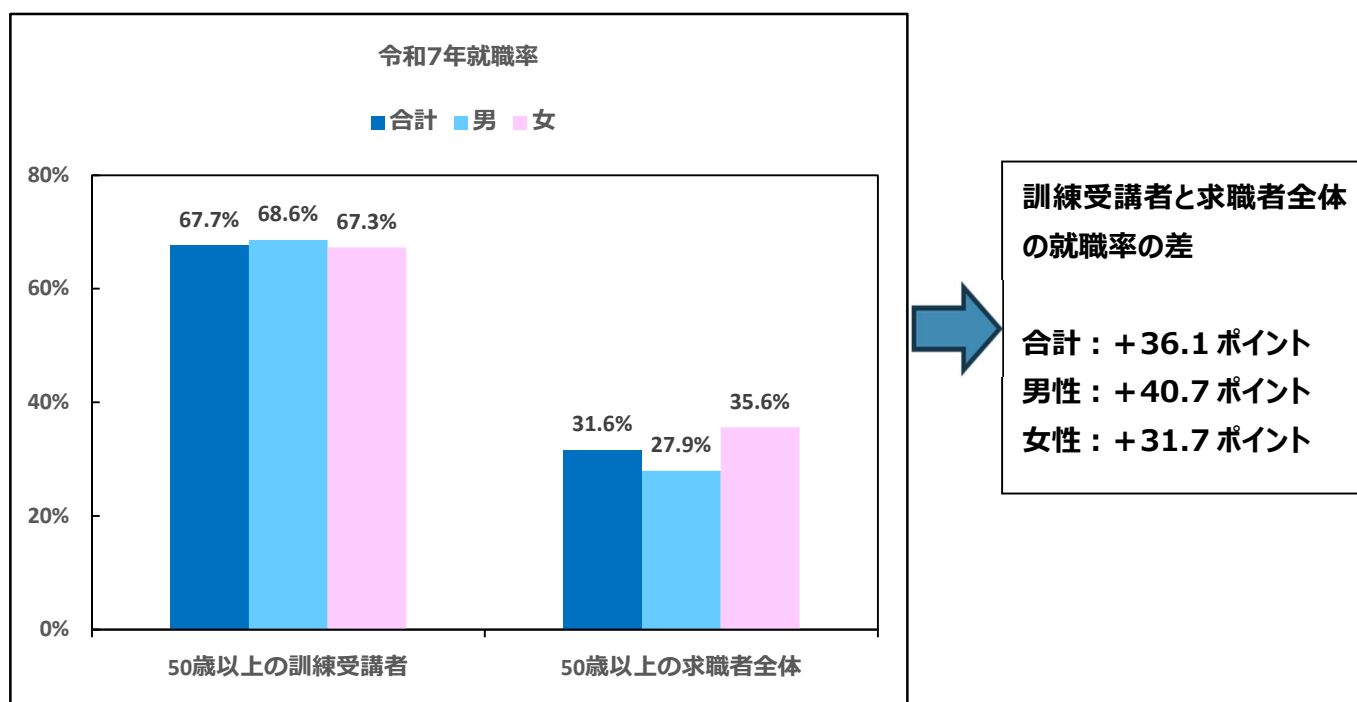
別添3 ハロートレーニング受講勸奨リーフレット

（図表 1）ハローワークにおける新規求職者割合の推移（青森県）



資料出所：厚生労働省「職業安定業務統計」

（図表 2）50歳以上の訓練受講者と50歳以上の求職者全体の就職率の比較（青森県）



資料出所：青森労働局集計及び厚生労働省「職業安定業務統計」

※訓練受講者の就職率＝令和7年に公的職業訓練を修了した50歳以上の者（就職により中途退校した者を含む。）のうち、修了後3か月以内に就職した者の割合。

※求職者全体の就職率は、令和7年における50歳以上の就職者数を、同年に新たに求職申込を行った50歳以上の求職者数で除して算出。

ハロートレーニング(公共職業訓練・求職者支援訓練)の全体像

別添1



公共職業訓練

求職者支援訓練

離職者向け

対象：ハローワークの求職者 **主に雇用保険受給者**(無料(テキスト代等除く))

訓練期間：概ね3か月～2年
実施機関

※受講期間中
基本手当+受講手当(500円/訓練日)+通所
手当+寄宿手当を支給

国 (ポリテクセンター)	都道府県 (職業能力開発校)	民間教育訓練機 関等(都道府県から の委託)
主にものづくり分野の 高度な訓練を実施 (金属加工科、住 環境計画科等)	地域の実情に応じた多 様な訓練を実施(木 工科、自動車整備科 等)	事務系、介護系、 情報系等モデルカリ キュラムなどによる訓練 を実施



在職者向け

対象：在職労働者(有料)

訓練期間：概ね2日～5日

実施機関：○国(ポリテクセンター・ポリテクカレッジ)
○都道府県(職業能力開発校)

学卒者向け

対象：高等学校卒業者等(有料)

訓練期間：1年又は2年

実施機関：○国(ポリテクカレッジ)
○都道府県(職業能力開発校)

障害者向け

対象：ハローワークの求職障害者(無料)

訓練期間：概ね3か月～1年

実施機関：○国(障害者職業能力開発校)
・(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構営
・都道府県営(国からの委託)
○都道府県(障害者職業能力開発校、職業能力開発校)
○民間教育訓練機関等(都道府県からの委託)

対象：ハローワークの求職者 **主に雇用保険を受給できない方**

(無料(テキスト代等除く))

※受講期間中 受講手当(月10万円)+通
所手当(※)+寄宿手当を支給(本収入
が月8万円以下、世帯収入が月30万円以下
等、一定の要件を満たす場合)

訓練期間：2～6か月

※職業訓練受講給付金の支給対象とならない方も、一定の
要件(本収入12万円以下、世帯収入34万円以下等)を
満たしていれば、通所手当のみ受給が可能。

実施機関

民間教育訓練機関等 (訓練コースごとに厚生労働大臣が認定)	
<基礎コース> 社会人としての 基礎的能力を習 得する訓練	<実践コース> 基礎的能力から実践的能力まで一括し て習得する訓練 (介護系(介護福祉サービス科等)、情報系 (ソフトウェアプログラマー養成科等)、医療事 務系(医療・調剤事務科等)等)



令和6年度 公共職業訓練 実績(速報値)	合計		国(ポリテクセンター等)		都道府県	
	受講者数 (人)	就職率	受講者数 (人)	就職率	受講者数 (人)	就職率
離職者訓練	89,792	-	23,974	-	65,818	-
うち施設内	29,353	85.7%	23,974	87.3%	5,379	80.7%
うち委託	60,439	72.4%	-	-	60,439	72.4%
在職者訓練	112,148	-	72,187	-	39,961	-
学卒者訓練	13,767	96.1%	5,222	99.5%	8,545	95.0%
合計	215,707	-	101,383	-	114,324	-

令和6年度 公共職業訓練 実績(速報値) 障害者訓練 (離職者訓練の うち施設内)	合計		国立機構営		国立都道府県営		都道府県立	
	受講者数 (人)	就職率	受講者数 (人)	就職率	受講者数 (人)	就職率	受講者数 (人)	就職率
	1,291	70.9%	397	80.3%	730	65.4%	164	80.4%

令和6年度求職者支援訓練 実績
受講者数：38,945人
(基礎コース) 6,129人 就職率：60.9% (実践コース) 32,816人 就職率：61.7%
※就職率は令和6年4月から12月末までに終了した訓練コースについて集計。

公的職業訓練受講者のうち50歳以上の者に係る受講者数、就職者数、訓練関連就職者数及びその割合について以下のとおりとりまとめました。

集計対象 ● 令和7年1月1日～令和7年12月31日までの間に公的職業訓練を修了した者（※）

※修了者には「就職により職業訓練を中途退校した者」を含む。

状況

● 職業訓練受講者数

受講者1,341人のうち50歳以上の受講者は434人（全受講者の32.4%：男性39.0%、女性29.5%）

内訳：50歳代 307人（全受講者の22.9%）

60歳以上127人（全受講者の 9.5%）

★受講者のうち50歳以上の割合は約3分の1を占めている。また、60歳以上は約1割を占めている。

● 職業訓練受講者のうち就職者数

50歳以上の受講者のうち就職者は294人（就職率67.7%：男性68.6%、女性67.3%）

内訳：50歳代 218人（就職率71.0%：男性71.7%、女性70.7%）

60歳以上 76人（就職率59.8%：男性63.3%、女性56.7%）

★50歳以上の受講者の約7割が就職、60歳以上でも約6割が就職している。

★50歳以上の受講者の就職率67.7%に対して、50歳以上の求職者全体の就職率（31.6%）を36.1ポイント上回っている。

● 就職者のうち訓練関係就職の状況

50歳以上の就職者294人のうち訓練関連就職は149人（50歳以上の就職者の50.7%）

★就職者の約2人に1人が訓練で学んだ内容を活かして就職している。

まとめ

- 令和7年に公的職業訓練を修了した50歳以上の受講者は434人となり、全受講者の約3分の1を占めました。就職率は67.7%（男性68.6%、女性67.3%）に達し、50歳以上の求職者全体の就職率を36.1ポイント上回りました。公的職業訓練が50歳以上の者の再就職に一定の役割を果たしていることがうかがえます。



50歳以上 でも高い就職率!!



再就職に必要なスキルを ハロートレーニングで!!

新しい仕事への挑戦を応援します。
ハロートレーニングで再就職に必要なスキルを身につけましょう。

こんなお悩みありませんか？

- ☒ 年齢を考えると応募に踏み切れない。
- ☒ 新しい仕事に挑戦したいが資格や経験がない。訓練についていけるか不安。
- ☒ 自分にあった訓練はあるのかな？
- ☒ 受講料は高くないの？
- ☒ 受講後に再就職できるか不安。



ハロートレーニングなら解決できます！

- ・ **年齢を気にせずチャレンジできます。** 50歳以上の方もハロートレーニングで就職に結びついている方が多くいます。
- ・ **未経験の分野でも安心です。基礎からしっかり身につけられます。**
- ・ **豊富な訓練コースを用意しています。** 事務・経理、IT・パソコン、介護・福祉、ものづくりなど、幅広い分野の訓練があります。窓口で丁寧にご案内し、希望する職種にあったコース選びをサポートします。
- ・ **受講料は無料です。** 一部実費負担(教科書代等)が必要な場合がありますが、基本的な受講料は無料です。
- ・ **充実した就職支援があります。** キャリアコンサルティング、応募書類作成や面接対策など再就職に向けたサポートを行っています。

STEP

実績紹介 (令和7年実績)

受講者の

約3人に1人が

50歳以上



50歳以上の受講者の

約70%が

就職



就職者の

約2人に1人が

訓練関連職種へ
就職



ハロートレーニング
—— 急がば学べ ——

ハロートレーニングで再就職へ

集配から介護職(正社員)へ

56歳 男性

郵便集配

介護関係の訓練を6か月受講
(介護労働講習)

修了後2か月で介護職へ就職

測量補助から住宅設計(正社員)へ

55歳 男性

測量補助

住宅関係の訓練を6か月受講
(住宅リノベーション科)

修了後1か月で住宅設計へ転職

自営業からCADオペレータ(派遣)へ

52歳 男性

自営(印刷業)

製造関係の訓練を6か月受講
(デジタルものづくり科)

修了後1か月で
CADオペレーターへに転職

製造から事務補助(パートタイム)へ

63歳 男性

食品製造

PC関係の訓練を3か月受講
(パソコン基礎科)

修了後1か月で
官公庁の事務補助就職

営業から介護職(パートタイム)へ

64歳 女性

保険営業

介護関係の訓練を6か月受講
(介護労働講習)

修了後1か月で介護職へ就職

調理補助から一般事務(パートタイム)へ

55歳 女性

調理補助

PC関係の訓練を3か月受講
(パソコン基礎科)

修了後1か月で一般事務に転職

年齢はハンデではありません

訓練申込から受講中、受講修了後にわたって一人ひとりの状況に応じたきめ細かな就職支援を行っていきます。

(受講前)

- 職業訓練体験会、リーフレット、デジタルサイネージ等での情報提供
- 窓口での訓練内容説明、訓練コース選択の相談



(受講中及び受講修了後)

- 求人情報の提供
- 訓練施設と連携したキャリアコンサルティング
- 担当者制による個別支援

ハロートレーニング(公的職業訓練)とは

公共職業訓練



雇用保険を受給している
求職者を対象とする訓練

求職者支援訓練



雇用保険を受給できない
求職者を対象とする訓練

まずはご相談ください

ハローワークが受講から就職までサポートします。
お近くのハローワークへお気軽にご相談ください。

お近くの
ハローワークは
こちら



訓練コース情報は
こちら



青森労働局・ハローワーク

